

発表セッション名称	発表日	曜日	開始時刻	終了時刻	会場	演題番号	登録番号	演題名
シンポジウム1 「新たな肝癌サーベイランスモデルの構築 (非ウイルス性慢性肝疾患のスクリーニングを中心に)」	5月12日	木	9:00	11:00	第1会場	SY1-01	10299	近年のHCC成因別特徴と脂肪肝コホートとの比較
						SY1-02	10227	非B非C肝硬変からの肝発癌リスク因子の検討
						SY1-03	10017	非B非C肝癌における高リスク群の拾い上げの観点から見たALBI、FIB-4 index、NFSの有用性
						SY1-04	10140	非B非C型肝炎における臨床的特徴とスクリーニングにおけるFIB4-indexの可能性について
						SY1-05	10318	画像所見と採血データの組み合わせによるSVR後肝細胞癌リスクの層別化の検証
						SY1-06	10275	HBs抗原陰性化後の肝発癌関連因子と肝癌サーベイランス
						SY1-07	10176	超音波エラストグラフィを用いた大規模な集団における高度線維化症例の同定
						SY1-08	10188	肝硬度測定値を用いた非B非C肝臓癌リスク層別化の試み
						SY1-09	10298	Transient elastographyによるLSMと年齢によるSVR後肝臓癌サーベイランス
						SY1-10	10100	慢性肝疾患における肝発癌予測血清マーカーとしてのTSP2の有用性
						SY1-11	10073	メチル化SEPT9リキッドバイオプシー検査は、非B非C肝臓癌診断サーベイランスに有用か？
シンポジウム2 「Intermediate stage 肝臓癌の新たな展開」	5月12日	木	13:10	15:10	第1会場	SY2-01	10328	Up to 7基準からみたIntermediate stage肝細胞癌の初回治療戦略
						SY2-02	10011	Intermediate stage無治療肝細胞癌73症例215結節に対するTACE治療効果：辺縁病変は局所制御に有効
						SY2-03	10245	TACE予後不良群の抽出とレンパチニブ併用による治療成績の向上
						SY2-04	10114	Intermediate stage HCCに対する適切なTACE・分子標的治療シークエンス
						SY2-05	10098	薬物療法の進歩がIntermediate stage肝細胞癌に与えたインパクト-TACE不応時点からの予後に着目した解析-
						SY2-06	10196	Intermediate stage肝臓癌up to 7 in/outにおけるレンパチニブのPD形式の特徴
						SY2-07	10111	Intermediate stage 肝がんに対する薬物治療の有効性と予後に寄与する因子の検討
						SY2-08	10307	Intermediate stage HCCに対するレンパチニブおよびアテゾリズマブ・ベバシズマブ併用療法後の予後因子
						SY2-09	10080	Intermediate stage肝細胞癌に対する薬物療法の検討
						SY2-10	10014	BCLC-B/up to 7 outの切除不能肝細胞癌に対するAtezolizumab/Bevacizumab療法の早期経験 -多施設共同研究-
シンポジウム3 「薬物療法とCombination/Conversion治療 (肝切除、アブレーション、TACE等)」	5月13日	金	9:00	11:00	第1会場	SY3-01	10340	進行肝細胞癌に対する集学的治療における外科治療の意義
						SY3-02	10370	切除不能肝細胞癌に対するレンパチニブ投与によるコンバージョン手術 -多施設前向き研究 LENS-HCC trial-
						SY3-03	10129	進行肝細胞癌に対する肝切除の意義
						SY3-04	10402	EOB-MRIにおけるEnhancement ratioからみたAtezolizumab/Bevacizumab投与後のconversion therapyの可能性
						SY3-05	10123	進行肝細胞癌に対するHAIC後conversion therapyとしての肝切除の有用性
						SY3-06	10346	切除不能肝細胞癌に対する薬物療法における局所治療の臨床的意義
						SY3-07	10053	アテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法を用いたconversion治療とレンパチニブを用いたcombination治療の実験
						SY3-08	10267	LEN-TACE sequential療法の治療成績および奏効に寄与する因子の検討：多施設共同後ろ向き観察研究
						SY3-09	10040	進行肝臓癌におけるレンパチニブ投与と焼灼療法のコネクション治療の実情
						SY3-10	10089	High Tumor Burdenの肝細胞癌に対するTACE-レンパチニブ併用療法の意義
						SY3-11	10381	切除不能進行肝臓癌に対する根治的Combination therapyの有効性
						SY3-12	10343	進行肝細胞癌に対するラジオ波焼灼療法先行アテゾリズマブ・ベバシズマブ療法の免疫学的プロファイルの解析

発表セッション名称	発表日	曜日	開始時刻	終了時刻	会場	演題番号	登録番号	演題名
シンポジウム4 「転移性肝癌に挑む」	5月13日	金	14:30	16:30	第1会場	SY4-01	10075	大腸癌肝転移におけるoncological/liver functional resectabilityの定義とBRIに対する集学的治療戦略
						SY4-02	10406	大腸癌肝転移に対するマイクロ波凝固壊死療法の意義-特に局所再発の観点からの検討-
						SY4-03	10417	非大腸癌肝転移に対する肝切除の有用性に関する検討
						SY4-04	10405	転移性肝癌に対する局所凝固療法的位置づけ
						SY4-05	10413	転移性肝癌に対する腫瘍減量目的の経皮的局所療法
						SY4-06	10407	大腸癌肝転移に対する動脈塞栓術併用RFA
						SY4-07	10119	薬物療法抵抗性の転移性肝癌に対するイリノテカン含浸マイクロファイブを用いたTACE
						SY4-08	10016	転移性肝腫瘍におけるシステムチックレギュレーションと統一治療方針による粒子線レジストリの解析
シンポジウム5 「ビッグデータやAI, IoT活用による新たな肝臓診療モデルの構築の可能性」	5月13日	金	9:00	11:00	第2会場	SY5-01	10362	NDBの現状と肝臓領域への利活用展望
						SY5-02	10182	複数回の入院情報に基づいた肝がん全国レジストリの構築
						SY5-03	10166	肝細胞癌術後・手術関連死亡の精度を用いた幕内基準の検証：日本肝癌研究会全国集計データ解析
						SY5-04	10278	臓器・診療科横断的 統合化Real World Dataの把握
						SY5-05	10081	自然言語処理モデルBERTを用いた患者現病歴からの肝臓予後予測の検討
						SY5-06	10066	人工知能による深層学習を活用した肝細胞癌の術前CT画像を用いた早期再発予測モデルの開発
						SY5-07	10217	人工知能(AI)によるB-mode超音波検査の肝腫瘍鑑別支援と肝臓診療への展開
						SY5-08	10341	Deep learning algorithmを用いたArtificial intelligenceによる肝臓脈管(門脈・肝静脈)完全自動抽出
パネルディスカッション1 「肝臓画像診断の新たな展開」	5月12日	木	9:00	11:00	第2会場	PD1-01	10042	Sonazoid造影超音波による肝細胞癌診断—Kupffer相の有用性
						PD1-02	10380	HCCに対する分子標的治療後、壊死を識別し得るCT値の同定とCR維持における関与
						PD1-03	10223	多血性小肝細胞癌診断におけるCE boost技術の有用性の検討
						PD1-04	10021	最近の単純MRIは直径2cm以下の最小肝臓の拾い上げにどの程度役立つのか
						PD1-05	10180	自由呼吸下肝ダイナミックMRIが肝臓画像診断に与えるインパクト
						PD1-06	10238	肝ダイナミックMRIにおける圧縮センシングを用いた多時相動脈優位相の有用性
						PD1-07	10199	肝MRIにおけるディープラーニング再構成技術が臨床にもたらすインパクト
						PD1-08	10002	EOB-MRI 肝細胞相の不均一性の定量化に着目したIntermediate stage HCCに対するTACEの予後予測
						PD1-09	10281	転移性肝癌におけるEOB肝細胞相のドーナツ状高信号とICG蛍光領域の相関性
						PD1-10	10229	球状塞栓物質の血管内動態から見た治療効果予測：流体力学モデルを用いて

発表セッション名称	発表日	曜日	開始時刻	終了時刻	会場	演題番号	登録番号	演題名
パネルディスカッション2 「NASH/NAFLD発症と肝臓診療」	5月12日	木	13:10	15:10	第2会場	PD2-01	10169	NAFLDに合併した肝臓の臨床像とリスク因子の検討
						PD2-02	10190	肝線維化検査から見るNASH・NAFLD由来の肝硬変・肝細胞癌診療の特徴
						PD2-03	10316	Shear wave elastographyによるNAFLD/NASHからの肝臓癌予測
						PD2-04	10247	NAFLDにおける肝臓癌を含めた合併症リスクの検討
						PD2-05	10257	NASHと診断された後に肝細胞癌を発症した症例の臨床病理学的検討
						PD2-06	10083	肝移植患者におけるNAFLD/NASH感受性遺伝子に基づいた術後steatosisの予測
						PD2-07	10150	脂肪性肝疾患関連肝臓癌におけるリキッドバイオプシーの臨床的有用性
						PD2-08	10394	肝臓早期診断マーカーとしての非NASH症例におけるアシルカルニチンの有用性
						PD2-09	10322	NASH由来の肝細胞癌のサルコペアの意義～RFA症例での検討
						PD2-10	10355	FAST scoreとAgile scoreを用いたNASH/NAFLD肝臓癌症例の検討
						PD2-11	10208	アテリリズムとベバシマブ併用療法におけるウイルス性と非ウイルス性の治療成績の比較-多施設共同研究-
						PD2-12	10250	SGLT2阻害剤がNASH関連肝臓癌におよぼす影響: Multi-omics/Multi-Plex analysis
						PD2-13	10198	核移行シグナル受容体Karyopherin alpha2はNASH-HCCの病態進展において機能不全をおこす
						PD2-14	10395	NASH発症に対するグリシンの影響: 肝細胞特異的PTENノックアウトマウスを用いた検討
パネルディスカッション3 「再発肝臓癌の治療戦略」	5月12日	木	9:00	11:00	第3会場	PD3-01	10133	肝細胞癌術後再発治療における予後予測因子の検討
						PD3-02	10052	初回再発時3 cm3以内の肝細胞癌に対する治療戦略
						PD3-03	10231	再発肝細胞癌に対する肝切除の意義
						PD3-04	10220	Propensity score matching法を用いた再発肝臓癌に関する肝切除の意義の検討
						PD3-05	10348	肝細胞癌の長期経過における繰り返しRFAの意義
						PD3-06	10304	根治的治療介入成功期間(time-to-interventional failure; TIF)延長を企図した再発肝がん治療戦略
						PD3-07	10183	再発肝臓癌に対する再肝切除と肝移植後成績の比較
						PD3-08	10225	再発肝臓癌におけるTACE不適に関する検討
						PD3-09	10297	肝臓ゲノム解析 (MC/IM) に基づく再発肝臓癌治療選択の可能性
						PD3-10	10241	進行肝細胞癌における腫瘍微小環境の探索 —アーカイブ検体と進行肝細胞癌時点での採取検体との比較—
パネルディスカッション4 「アブレーションの新たな展開 (適応拡大、効果判定、新デバイス、他)」	5月12日	木	13:10	15:10	第3会場	PD4-01	10315	小型肝細胞癌に対するラジオ波焼灼療法とマイクロ波凝固術の比較
						PD4-02	10167	肝細胞癌に対するマイクロ波凝固療法の治療効果と合併症
						PD4-03	10113	新規17G細径マイクロ波凝固療法焼灼範囲の評価
						PD4-04	10330	新しいマイクロウェーブシステムMimaproの初期使用経験
						PD4-05	10252	新規マイクロ波焼灼機器Mimapro®の初期使用経験
						PD4-06	10010	肝細胞癌に対する先端可変型ラジオ波焼灼システムにおける治療効果と安全性の機種間差の比較
						PD4-07	10028	2cm以上3cm未満の肝細胞癌に対するモノポーラ型vsマルチポーラ型RFAの比較検討
						PD4-08	10306	Up-to-7 in適応HCC症例における確定5年生存率に基づく推奨治療の検討
						PD4-09	10329	腫瘍径3cm超を含む初発・単発肝細胞癌に対するRFA治療成績の検討
						PD4-10	10127	大腸癌肝転移におけるablation治療の有用性
						PD4-11	10365	Emprint ablation systemを用いた肝臓局所療法の治療成績及び安全性に寄与する因子の検討
						PD4-12	10062	腫瘍径 3 cm超、up-to-7 inの症例における次世代マイクロ波凝固療法の有効性

発表セッション名称	発表日	曜日	開始時刻	終了時刻	会場	演題番号	登録番号	演題名
パネルディスカッション5 「肝癌免疫療法の治療成績向上を目指して」	5月12日	木	9:00	11:00	第4会場	PD5-01	10079	肝細胞癌腫瘍免疫・血管微小環境の病理学的分類：肝癌免疫併用療法の治療効果予測と層別化に向けて
						PD5-02	10287	本邦の実臨床におけるアテゾリスマブ・ベバシズマブ併用療法のインパクトと顕在化した課題
						PD5-03	10012	切除不能肝癌におけるアテゾリスマブ・ベバシズマブ併用療法と筋肉の関係
						PD5-04	10038	アテゾリスマブ/ベバシズマブ併用療法の予後予測におけるneo-GPSの有用性
						PD5-05	10054	免疫複合療法時代におけるhyper progressive disease(HPD)
						PD5-06	10174	切除不能肝細胞癌に対する初回薬物療法としてのアテゾリスマブ+ベバシズマブとレンパチニブの比較検討
						PD5-07	10185	Cancer free及びSequential治療を見据えた肝細胞癌に対するアテゾリスマブ・ベバシズマブ療法の治療戦略
						PD5-08	10209	肝動注化学療法はアテゾリスマブ+ベバシズマブ併用療法の奏効性を高める
						PD5-09	10037	切除不能肝細胞癌に対するアテゾリスマブ・ベバシズマブ併用療法における蛋白尿発現リスク因子に対する検討
						PD5-10	10288	Child-Pugh分類Bの進行肝細胞癌に対するアテゾリスマブ+ベバシズマブ併用療法の有用性に関する検討
						PD5-11	10332	実臨床におけるアテゾリスマブ・ベバシズマブ併用療法～治療効果予測と食道胃静脈瘤のマネージメント～
パネルディスカッション6 「肝癌におけるresectable, borderline resectable, unresectable」	5月12日	木	13:10	15:10	第5会場	PD6-01	10067	肝細胞癌における切除可能性分類の提唱
						PD6-02	10364	肝細胞癌のborderline resectableカテゴリー：肝癌診療ガイドラインからみた位置づけ
						PD6-03	10367	肝細胞癌におけるOncological resectability
						PD6-04	10211	BCLC stagingと肝癌診療ガイドラインより考える肝細胞癌のresectabilityと教室の治療戦略
						PD6-05	10201	進行肝細胞癌における切除可能性に関する考察
						PD6-06	10253	肝細胞癌におけるBR因子の検討
						PD6-07	10222	切除不能、境界肝細胞癌の定義と予後向上へ向けた最適な治療を目指して
						PD6-08	10420	高度進行肝細胞癌に対する治療戦略
						PD6-09	10347	肝切除後の初回再発様式からみたborderline resectable肝細胞癌の検討
						PD6-10	10285	高度進行肝細胞癌に対する術前化学療法の検討
						PD6-11	10320	進行肝細胞癌におけるConversion surgeryの妥当性
						PD6-12	10134	Conversion surgeryを目指す進行肝癌の化学療法戦略
パネルディスカッション7 「肝内胆管癌の診断と治療」	5月13日	金	14:30	16:30	第3会場	PD7-01	10102	末梢型および非末梢型 肝内胆管癌に対する腹腔鏡下肝切除術の治療成績 多施設共同研究
						PD7-02	10181	亜分類からみた肝内胆管癌の臨床病理学的特徴および治療成績
						PD7-03	10282	肝内胆管癌の治療戦略に寄与し得る術前ステージングシステム (PRE-Stage)の新規開発
						PD7-04	10360	当科における肝内胆管癌に対する治療戦略
						PD7-05	10276	肝内胆管癌に対する重粒子線治療：多施設共同全例登録データの解析
						PD7-06	10268	栄養評価からみた切除不能胆道癌に対するGCS療法とGC療法の使い分けについての検討
						PD7-07	10317	当院における肝内胆管癌患者の遺伝子パネル検査実施成績に基づく検討
						PD7-08	10091	肝内胆管癌におけるTRAF3/NIK経路の新規治療標的としての有用性

発表セッション名称	発表日	曜日	開始時刻	終了時刻	会場	演題番号	登録番号	演題名
パネルディスカッション8 「肝臓におけるprecision oncology (ゲノム、パネル検査、リキッドバイオプシー、 gene signature等の活用)」	5月13日	金	14:30	16:30	第6会場	PD8-01	10148	プロテオゲノミクス解析による肝臓がんの層別化とその治療戦略
						PD8-02	10392	連続的に発生する癌結節におけるWnt/ $\beta$ -catenin変異とDriver 推移スペクトラム；“Tumorized”治療の必要性
						PD8-03	10271	B型肝炎ウイルスのMLL4領域へのintegrationによる肝発癌のメカ ニズム
						PD8-04	10156	肝細胞癌レンパチニブ治療においてABCトランスポーター-遺伝子多型 がPK/PDIに及ぼす影響
						PD8-05	10074	肝細胞癌に対する分子標的薬治療におけるメチル化SEPT9のコン パニオン診断
						PD8-06	10128	化学療法開始前後の進行肝細胞癌患者のcell free DNAにおける TERT promoter変異の変化
						PD8-07	10061	肝臓Atezolizumab-Bevacizumab療法における末梢循環腫 瘍細胞の幹細胞性に基づく治療効果の検討
						PD8-08	10085	進行肝細胞癌に対するアテリズマブ+バシズマブ治療継続を鑑別 するマイクロRNAの網羅的検討
						PD8-09	10033	バイオマーカーとしてのCRAFTY scoreの有用性—アテリズマブとバ シズマブ併用療法285例の検討—
						PD8-10	10055	免疫療法時代におけるイメーjingバイオマーカーとしてのEOB-MRI の役割
						PD8-11	10107	アテリズマブ/バシズマブ併用療法の奏効メカニズム：腫瘍微小環 境と治療無効に関する検討
パネルディスカッション9 「肝切除の新たな展開 (ナビゲーション、シミュレーション、腹腔鏡手術、ロボット手術、他)」	5月13日	金	14:30	16:30	第7会場	PD9-01	10290	より精緻な肝切除を目指す蛍光ガイド下手術と手術支援AIシステ ムの開発
						PD9-02	10056	ICG蛍光法を用いたリアルタイムナビゲーション肝切除の進化 -諸問 題とその対策-
						PD9-03	10393	当科における肝臓手術シミュレーション、ナビゲーションの現状
						PD9-04	10363	肝臓外科における手術ナビゲーションの現状とその弱点から考える新 展開
						PD9-05	10419	水圧式ナイフを用いたReal time超音波ガイド下肝離断
						PD9-06	10387	術中ホログラム胆道造影を駆使した肝胆道手術支援
						PD9-07	10104	術中同定困難な肝腫瘍に対するMRI下肝切除術の開発
						PD9-08	10403	当院におけるロボット支援下肝切除の導入と今後の展開
ワークショップ1 「肝腫瘍生検の今日的意義と適応」	5月12日	木	13:10	15:10	第4会場	WS1-01	10027	画像上悪性腫瘍と鑑別困難であったが、肝腫瘍生検により診断し得 た良性病変の4症例
						WS1-02	10018	肝腫瘍生検の年次推移からみた肝腫瘍生検の今日的意義
						WS1-03	10325	肝腫瘍生検における細胞診の有用性
						WS1-04	10168	肝腫瘍生検の意義および安全性の検討～がんゲノム医療時代を見 据えて
						WS1-05	10068	肝臓におけるラジオ波焼灼後腫瘍生検の臨床的有用性および遺伝 子変異解析の可能性
						WS1-06	10226	安全で確実な検体採取を目指した肝腫瘍生検における工夫—仮想 針先端表示機能や外套針を用いて—
						WS1-07	10118	当院における肝腫瘍生検によるがん遺伝子パネル検査の現状
						WS1-08	10160	がん遺伝子パネル検査保険適用後の当院における肝腫瘍生検の現 状

発表セッション名称	発表日	曜日	開始時刻	終了時刻	会場	演題番号	登録番号	演題名
ワークショップ2 「肝癌診療における後進の育成 (外科治療、アブレーション、血管内治療、他)」	5月12日	木	9:00	11:00	第5会場	WS2-01	10147	当科・肝グループにおける若手医師の教育は支持されているのか？
						WS2-02	10338	当院における肝臓内科での研修方法
						WS2-03	10149	『沖縄完結』を目指した肝臓外科医療の人材育成
						WS2-04	10161	肝臓内科医の肝臓移植医への関与と移植内科医育成の取り組み
						WS2-05	10179	ヤギを用いた腹腔鏡下系統的肝切除術のトレーニングの実際
						WS2-06	10280	長崎大学における肝癌診療における若手肝臓外科医の育成
						WS2-07	10210	治療経験数が影響しない経皮的アブレーション療法の実践
						WS2-08	10228	当科における肝癌穿刺局所療法臨床教育について
						WS2-09	10237	当科における肝癌の経皮的ラジオ波焼灼療法の手技の継承
						WS2-10	10333	研修医、専任医によるファントムモデルを用いた穿刺治療練習
						WS2-11	10349	ファントムを使用した超音波ガイド下穿刺の熟練度評価
						WS2-12	10269	肝腫瘍局所治療センターの立ち上げ
						WS2-13	10218	消化器内科医としての当院におけるTACE治療教育の現状
ワークショップ3 「肝移植の新たな展開」	5月12日	木	9:00	11:00	第6会場	WS3-01	10305	当院における肝細胞癌に対する肝移植症例の検討
						WS3-02	10035	Japan基準導入における肝臓肝移植の治療戦略
						WS3-03	10142	移植前治療既往を有する肝細胞癌に対する生体肝移植の有用性に関する検討
						WS3-04	10336	肝細胞癌に対する肝移植 —局所療法の影響とJapan criteriaの妥当性、摘出全肝病理検査からの検討—
						WS3-05	10200	肝臓癌合併肝臓移植における新基準症例の検討
						WS3-06	10286	肝臓に対する肝移植の適応拡大にからむ諸問題
						WS3-07	10289	肝細胞癌に対するsalvage liver transplantationの適応検討
						WS3-08	10412	肝細胞癌に対するJapan基準のさらなる拡大の可能性および胆管癌に対する肝移植の展望
						WS3-09	10094	局所進行肝門部領域胆管癌に対する生体肝移植
ワークショップ4 「TACE, HAIC等の新たな展開」	5月12日	木	9:00	11:00	第7会場	WS4-01	10145	BCLC 0～A期肝細胞癌に対するTACE支援ソフトウェアを用いた超選択的TACEの治療成績
						WS4-02	10122	肝臓に対するTACE ～当院での取り組みと実情～
						WS4-03	10070	Up-to-7基準外intermediate-stage HCCに対するシスプラチン動注とエンボスフィアによる肝動脈化学塞栓療法
						WS4-04	10221	BCLC-intermediate stage肝臓癌におけるLenvatinib-TACE療法の有用性の検討
						WS4-05	10244	LEN-TACE、LEN-HAIC導入肝細胞癌患者におけるIVR術前Dynamic CTと術中Angio CTの腫瘍血流変化に対する検討
						WS4-06	10178	Intermediate stage 肝細胞癌におけるLenvatinib/TACE、HAIC併用療法の有用性
						WS4-07	10369	進行肝細胞癌におけるTACEとHAICの実臨床と成績
						WS4-08	10321	がん免疫療法時代の5-FUリザーバー肝動脈化学療法的位置づけ
						WS4-09	10108	Child-Pugh Bの患者に対するmodified-FP肝動脈化学療法の有効性と安全性の検討
						WS4-10	10125	進行肝細胞癌に対する簡易リザーバーを用いた肝動脈化学療法
						WS4-11	10124	進行HCCに対するNew FP療法の治療効果向上を目指して：シスプラチン・リビドールエマルジョン作成の工夫
						WS4-12	10194	DEB-TACE+HAIC(Ultra-FP療法)は、効果と安全性に優れたIVR治療選択肢にならう
						WS4-13	10115	高度脈管侵襲陽性切除不能進行肝細胞癌に対するHAIC+3DCRTの成績とその評価

発表セッション名称	発表日	曜日	開始時刻	終了時刻	会場	演題番号	登録番号	演題名
ワークショップ5 「肥満患者におけるアブレーションの課題と対策」	5月13日	金	14:30	16:30	第2会場	WS5-01	10350	肥満症例の肝臓アブレーション-治療困難症例の検討と工夫-
						WS5-02	10171	肝細胞癌に対するRFAに肥満がおよぼす影響
						WS5-03	10366	肝細胞癌経皮的ラジオ波焼灼療法(RFA)における肥満のインパクト
						WS5-04	10205	肝細胞癌に対するマイクロ波凝固療法の治療効果と合併症にBMIは影響するか?
						WS5-05	10248	肝細胞癌に対する次世代マイクロ波凝固療法の治療成績に肥満は影響するか?
						WS5-06	10353	肥満患者に対するマイクロ波焼灼療法の治療成績の検討
						WS5-07	10204	高BMI症例に対する超音波誘導下経皮的RFA/MWAの経験, 当院の現状
						WS5-08	10273	肥満症例における肝臓局所治療の治療成績、安全性の検討
						WS5-09	10224	当院における肥満合併肝臓癌患者に対する焼灼療法の治療成績
						WS5-10	10266	BMI37の肝細胞癌患者に対して局所治療専用ベットを用いた治療経験
						WS5-11	10251	肥満HCC症例の増加と腹腔鏡下RFAの有用性
ワークショップ6 「放射線治療の新たな展開」	5月13日	金	14:30	16:30	第4会場	WS6-01	10004	肝細胞癌治療におけるサイバーナイフの使いどころ
						WS6-02	10374	肝細胞癌に対する体幹部定位放射線治療の有効性と肝機能への影響
						WS6-03	10165	肝細胞癌に対する体幹部定位放射線治療へアブレーションのサルベージ療法として
						WS6-04	10025	重粒子線治療とラジオ波焼灼療法の有効性、安全性を比較する多施設共同研究
						WS6-05	10293	肝細胞癌治療における肝切除および粒子線治療に関する比較検討について
						WS6-06	10048	TACE不適の肝臓単発症例に対する陽子線治療の局所制御能と肝予備能への影響
						WS6-07	10384	肝細胞癌に対する陽子線、重粒子線治療による肝機能障害、肝不全の定量評価
						WS6-08	10060	Child-Pugh 分類Bを背景肝とする、肝細胞癌に対する重粒子線治療の治療成績と毒性
						WS6-09	10084	5cmを超える肝細胞癌に対する炭素線治療成績
ワークショップ7 「肝炎ウイルス制御後の肝臓診療」	5月13日	金	9:00	11:00	第6会場	WS7-01	10215	肝炎ウイルス制御の肝細胞癌治療に与えるインパクト
						WS7-02	10172	C型慢性肝炎患者ウイルス排除後の肝臓予後の検討
						WS7-03	10262	全身治療導入SVR肝臓の予後についての検討
						WS7-04	10047	HCV関連肝臓根治治療後のDAA療法SVR獲得が肝臓再発や生命予後に与える影響について
						WS7-05	10354	SVR例の全(肝及び多臓器)がん発生と予後
						WS7-06	10219	C型肝炎DAA治療後のSVR後発癌と血清Angiotensin-2の関連性の検討
						WS7-07	10063	血清LG2mによるC型肝炎SVR後の発癌予測: 肝臓既往の有無での比較検討
						WS7-08	10186	肝線維化非進展C型肝炎症例におけるSVR後肝臓発癌予測モデルの検討
						WS7-09	10087	EOB-MRI肝臓相低信号乏血性結節の出現とHCV排除の時間的関係による多血肝臓への進行予測因子の検討
						WS7-10	10192	von Willebrand factor/ADAMTS13比のSVR後発癌および合併症予測因子としての可能性
						WS7-11	10259	肝細胞癌根治術後の予後改善に向けてサルコペニア進展阻止を目指して積極的に介入すべき症例とは?
						WS7-12	10046	当施設における非ウイルス性肝臓癌に対する肝移植治療

発表セッション名称	発表日	曜日	開始時刻	終了時刻	会場	演題番号	登録番号	演題名
ビデオワークショップ1 「How I do it (外科治療)」	5月12日	木	13:10	15:10	第6会場	VWS1-01	10154	巨大原発性肝癌に対する低侵襲手術と術後補助化学療法導入の工夫
						VWS1-02	10151	内側アプローチによる腹腔鏡下尾状葉切除
						VWS1-03	10410	Heel and toe techniqueを用いて肝離断・脈管凝固・脈管切離を行う3way CUSA methodの活用
						VWS1-04	10279	腹腔鏡下肝切除のコンセプトに基づいた、開腹肝切除における肝静脈周囲手術手技
						VWS1-05	10236	右葉系系統的肝切除における胆嚢牽引法を用いたグリソン一括確保
						VWS1-06	10093	ICG蛍光法とMedical Imaging Projection System (MIPS)を用いた系統的肝切除の経験
						VWS1-07	10235	切除可能境界肝細胞癌に対する当科での肝切除
						VWS1-08	10191	肝内胆管癌に対する諦めない外科治療
ビデオワークショップ2 「How I do it (血管内治療)」	5月13日	金	9:00	11:00	第4会場	VWS2-01	10120	肝癌に対する血管内治療の工夫
						VWS2-02	10045	肝癌局所制御向上を目指したB-TACE治療における当院の工夫
						VWS2-03	10401	System-iを用いた進行肝癌に対するIVR治療
						VWS2-04	10213	腹腔動脈分岐直後に分岐する下横隔動脈へのマイクロカテーテル挿入の工夫～ガイドワイヤー先端回転法～
						VWS2-05	10057	セレコンM PカテーテルとCANDISを併用しBRTO行った一例
						VWS2-06	10009	HCC治療中に脾腎シャントに対するGERTO + CARTOIIを施行した症例の報告
						VWS2-07	10206	門脈圧亢進症に対する血管内治療の工夫
						VWS2-08	10126	肝外門脈閉塞による静脈瘤出血に対する血管内治療：3Dワークステーションを用いた経カテーテル的止血術
						VWS2-09	50004	Efficacy of staged partial coil embolization of the splenic artery in patients with cirrhosis
ビデオワークショップ3 「How I do it (アブレーション)」	5月13日	金	9:00	11:00	第7会場	VWS3-01	10351	肝癌局所療法における造影超音波およびUS-US fusion imagingを用いたテクニック
						VWS3-02	10260	維持透析患者におけるSmarrt Fusionを用いた肝細胞癌治療経験
						VWS3-03	10255	様々なデバイスを併用した、より安全で確実なRFA治療法の確立を目指して
						VWS3-04	10187	デュアル先端温度計内蔵可変型needleを使用したRFAの実験
						VWS3-05	10157	当院における局所治療の工夫と遠隔温度計を用いた治療焼灼部温度測定
						VWS3-06	10214	肝癌経皮焼灼療法中の徐脈発作に関する検討
						VWS3-07	10041	肝悪性腫瘍に対するマイクロ波凝固術における穿刺経路の出血への当院の工夫
						VWS3-08	10352	腹腔鏡下RFAにおける術中ICG蛍光観察の有用性
						VWS3-09	10300	腹腔鏡下ラジオ波焼灼術による近接臓器傷害の回避
						VWS3-10	10331	当院における経皮的局所療法時の人工胸水・腹水作成法
症例検討会1	5月13日	金	9:00	10:00	第5会場	CR1-01	10005	症例
						CR1-02	10043	症例
						CR1-03	10110	症例
症例検討会2	5月13日	金	10:00	11:00	第5会場	CR2-01	10310	症例
						CR2-02	10117	症例
						CR2-03	10164	症例
症例検討会3	5月13日	金	11:00	12:00	第5会場	CR3-01	10026	症例
						CR3-02	10139	症例
						CR3-03	10319	症例

発表セッション名称	発表日	曜日	開始時刻	終了時刻	会場	演題番号	登録番号	演題名
一般演題01 「肝癌の予後1」	5月12日	木	15:10	15:50	第1会場	O1-1	10173	肝細胞癌根治後の長期予後予測因子の検討
						O1-2	50010	Comparison between Hepatocellular Carcinoma (HCC) in Young Adult and Elder Patient
						O1-3	10162	門脈腫瘍栓を伴うStage4a肝細胞癌の予後
						O1-4	10103	予後予測式を用いたReal Worldでの切除不能肝細胞癌治療の模索
						O1-5	10039	80歳以上の高齢肝細胞癌における患者背景と予後—多施設共同研究—
一般演題02 「放射線治療1」	5月12日	木	11:00	11:24	第2会場	O2-1	10335	体幹部定位放射線治療を行った下大静脈浸潤を伴う再発肝細胞癌の1例
						O2-2	10396	肝細胞癌の異所性再発に対して体幹部定位放射線療法と経皮的ラジオ波焼灼療法の併用が有効であった症例
						O2-3	10044	定位放射線治療呼吸同期目的fiducial marker経皮的エコーガイド下埋め込み術の検討
一般演題03 「転移性肝癌」	5月12日	木	15:10	15:50	第2会場	O3-1	10296	結腸直腸癌肝転移に対する再肝切除症例の検討
						O3-2	10132	転移性肝癌に対する再発予防を目的とした新規治療標的の同定
						O3-3	10106	切除不能大腸癌肝転移に対する全身化学療法無効後の肝動注FOLFOX,FOLFIRI療法の有効性
						O3-4	10077	大腸癌肝転移治療切除後補助療法としてL-OHPレジメン後にUFT/LVの逐次療法を行う前向き臨床試験の中間報告
						O3-5	50013	高度進行肉腫肝転移に対するラジオ波焼灼療法
一般演題04 「肝癌の予後2、他」	5月12日	木	11:00	11:40	第3会場	O4-1	10397	肝細胞癌の全生存・死亡確認後の予後の推移 - 15年間の定点観測
						O4-2	50011	Clinical Presentation and Survival Rate of Hepatocellular Carcinoma in an Indonesian Tertiary Referral Hospital 2015-2021
						O4-3	10184	DAA治療後SVRとなったC型肝炎患者での総AFPおよびL3分画測定の意味
						O4-4	50008	Comparison of Alpha-Fetoprotein with Viral & Non-Viral Etiology in Hepatocellular Carcinoma Patients
						O4-5	50001	High Doses Azitromycin for Critically ill COVID-19 Patients
一般演題05 「アブレーション1」	5月12日	木	15:10	15:42	第3会場	O5-1	10003	超高齢化社会での肝細胞癌治療に対するラジオ波焼灼療法の意義
						O5-2	10391	当院におけるラジオ波焼灼術後再発に関する治療成績の検討
						O5-3	10008	30mm径以上の肝がんに対する経皮的RFAの治療成績
						O5-4	50007	5-year Experience in Liver Radiofrequency Ablation with Medium and Long-Term Results
一般演題06 「化学療法1」	5月12日	木	11:00	11:32	第4会場	O6-1	10097	レンバチニ長期投与を目指した進行肝細胞癌治療戦略 - 肝機能とDose intensityの変遷に着目した解析 -
						O6-2	10007	アンコール発表:肝細胞癌患者におけるレンバチニ(LEN)の安全性および有効性に対する体重別開始用量の影響
						O6-3	10112	当院における進行肝細胞癌に対するレンバチニ治療の臨床効果と予後決定因子についての検討
						O6-4	10143	肝細胞癌レンバチニ治療における骨格筋量低下~カルニチン補充療法の有用性~
一般演題07 「興味深い症例」	5月12日	木	15:10	15:50	第4会場	O7-1	10301	特発性前腕動脈瘤に併発した肝細胞癌の1例
						O7-2	10312	Hyperprogressionとの鑑別に苦慮したPseudoprogressionの進行肝細胞癌の1例
						O7-3	10389	Fibrolamellar carcinomaに対して化学療法を行った一例
						O7-4	10175	術後6年目に再発を認めた肝細胞癌胸椎転移の1例
						O7-5	10411	門脈-体循環シャント閉塞後に肝細胞癌自然壊死を認めた一例
一般演題08 「手術1」	5月12日	木	11:00	11:40	第5会場	O8-1	10261	肝切除後の再発肝細胞癌の治療成績
						O8-2	10358	尾状葉に発生した肝細胞癌に対する外科的切除の治療成績
						O8-3	10368	門脈圧亢進症を合併した肝細胞癌に対する肝脾同時切除の検討
						O8-4	10334	脾臓摘出がHCC治療中の肝機能保持に有効であった5例
						O8-5	10216	脾転移を伴った肝細胞癌の切除例

発表セッション名称	発表日	曜日	開始時刻	終了時刻	会場	演題番号	登録番号	演題名
一般演題09 〔化学療法2〕	5月12日	木	15:10	15:50	第5会場	O9-1	10153	多発肝細胞癌に対する免疫チェックポイント阻害剤投与により自己免疫性脳炎を発症した1例
						O9-2	10049	肝細胞癌に対するアテゾリズマブ・ベバシズマブ併用療法による出血性胃十二指腸潰瘍の1例
						O9-3	10323	アテゾリズマブ・ベバシズマブ併用療法中に副腎皮質機能低下症を合併した切除不能肝細胞癌の1例
						O9-4	10207	当院におけるアテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法の副作用の検討
						O9-5	10105	進行肝癌に対するAtezolizumab + Bevacizumab併用療法はSorafenib療法に比べ導入早期の骨格筋量が維持される
一般演題10 〔化学療法3〕	5月12日	木	11:00	11:32	第6会場	O10-1	10159	非切除肝細胞癌に対するレンパチニブ療法後の血清一酸化窒素レベルの変化と治療効果に関する検討
						O10-2	10020	肝予備能からみた切除不能肝細胞癌に対する分子標的薬一次治療の成績
						O10-3	10313	多発肝細胞癌に対してレンパチニブ導入後早期に腫瘍内出血をきたした1例
						O10-4	10015	TACE抵抗性肝細胞癌再発に対してレンパチニブ投与後肝切除を施行した1症例
一般演題11 〔手術2〕	5月12日	木	15:10	15:42	第6会場	O11-1	10345	再発肝癌に対する再肝切除後の予後因子の解析
						O11-2	10059	当院での肝細胞癌に対する肝移植施行例の検討
						O11-3	10376	当院における再発肝細胞癌に対する肝移植の治療成績
						O11-4	10137	進行肝細胞癌に対する薬物療法と手術Combination Therapyの治療成績
一般演題12 〔血管内治療1〕	5月12日	木	11:00	11:32	第7会場	O12-1	10023	Ramcicrumab+TACEにより肝病変が制御できた肝細胞癌の1例
						O12-2	10195	再発肝細胞癌に対しTACE、レンパチニブによりCRとなった1例
						O12-3	10359	TACEを施行した肝細胞癌症例における初回効果判定での完全奏効に寄与する因子の検討
						O12-4	10371	Intermediate stageにおけるTACE不適を予測する簡易スコアの提唱
一般演題13 〔化学療法4〕	5月12日	木	13:10	13:50	第7会場	O13-1	10249	肝外転移合併肝細胞癌に対するTKI単独療法とTKI+従来治療の検討
						O13-2	10032	レパチニブと各種治療の組み合わせが奏効した進行肝細胞癌の3例
						O13-3	10076	実臨床における切除不能肝細胞癌に対するカボザンチニブの効果と安全性
						O13-4	10086	進行肝細胞癌に対するカボザンチニブの使用経験
						O13-5	10243	肝細胞癌に対するカボザンチニブ治療～初期臨床成績～
一般演題14 〔化学療法5〕	5月12日	木	13:50	14:30	第7会場	O14-1	10131	Atezolizumab + Bevacizumab療法のRetry療法が著効した1例
						O14-2	10099	肝細胞癌多発再発、門脈胆管浸潤に対してアテゾリズマブ、ベバシズマブ併用療法が奏効している1例
						O14-3	10294	アテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法が著効した3例
						O14-4	10072	肝細胞癌に対するアテゾリズマブ・ベバシズマブ併用療法の初期投与成績
						O14-5	10414	切除不能肝細胞癌に対する一次治療としてのアテゾリズマブ・ベバシズマブとレンパチニブの治療効果の比較
一般演題15 〔化学療法6〕	5月12日	木	14:30	15:10	第7会場	O15-1	10342	Atezolizumab + Bevacizumab療法にて効果を認めたβカテニン陽性、EOB-MRI肝細胞相で高信号のHCCの1例
						O15-2	10095	肝細胞癌に対するアテゾリズマブ・ベバシズマブ併用療法の3週目AFPレスポンスは初回治療効果を予測する
						O15-3	10064	アテゾリズマブ・ベバシズマブ併用療法開始早期の単球増加不良は治療効果不良を予測しうる
						O15-4	10202	アテゾリズマブ・ベバシズマブ療法の治療効果に関わる因子の検討
						O15-5	10308	切除不能肝細胞癌に対する1次治療としてのAtezolizumab+Bevacizumab治療とLenvatinib治療の比較
一般演題16 〔化学療法7〕	5月12日	木	15:10	15:50	第7会場	O16-1	10254	Child-Pugh AおよびBの切除不能肝細胞癌に対するatezolizumab/bevacizumab併用療法のリアルワールドデータ
						O16-2	10189	切除不能肝癌に対するatezolizumab+bevacizumab療法における筋肉量変化の臨床的意義
						O16-3	10377	実臨床における進行肝細胞癌に対するAtezolizumab/Bevacizumab併用療法の初期治療効果と安全性
						O16-4	10344	アテゾリズマブとベバシズマブ併用療法の実臨床成績
						O16-5	10130	切除不能肝細胞癌に対する全身薬物療法の治療成績

発表セッション名称	発表日	曜日	開始時刻	終了時刻	会場	演題番号	登録番号	演題名
一般演題17 「化学療法8」	5月13日	金	11:00	11:40	第1会場	O17-1	10264	切除不能肝細胞癌に対するアテゾリズマブ・ベバシズマブ併用療法におけるOS、PFSに寄与する因子の検討
						O17-2	10270	切除不能肝癌に対しAtezolizumab/Bevacizumab療法を画像的PD後継続した症例の後方視的検討-多施設共同研究-
						O17-3	10163	切除不能進行肝癌薬物療法における治療前EOB-MRI評価の有用性
						O17-4	10177	がん治療用ウイルスG47deltaを用いた肝細胞癌に対する新規免疫複合療法の開発
						O17-5	10203	新規がんペプチドワクチンによる肝細胞癌の免疫原性の向上と複合免疫療法の提案
一般演題18 「アブレーション2」	5月13日	金	16:30	17:02	第1会場	O18-1	10193	肝細胞癌に対するUltra-FP療法を中心とした集学的治療後のAblation治療の効果
						O18-2	10302	アテゾリズマブ・ベバシズマブ治療中に局所療法を追加し奏功を得た2例
						O18-3	10170	局所療法時の造影超音波の工夫・low-MI THIIについて
						O18-4	10233	肝外病変に対するラジオ波焼灼療法
一般演題19 「化学療法9」	5月13日	金	11:00	11:40	第2会場	O19-1	10212	切除不能進行肝細胞癌に対する全身薬物療法の一次治療の比較検討
						O19-2	10071	肝細胞癌に対するAtezolizumab/Bevacizumab併用療法の早期PD予測マーカーとしての血管新生分子の有用性
						O19-3	10101	アテゾリズマブ・ベバシズマブ投与例における血中IP-10/CXCL10値と治療効果の関連
						O19-4	10034	アテゾリズマブとベバシズマブ併用療法におけるベバシズマブ継続の重要性-239例のランダム解析-
						O19-5	10036	進行肝癌一次治療であるアテゾリズマブ・ベバシズマブとレンパチニブの傾向スコアマッチングによる比較検討
一般演題20 「アブレーション3」	5月13日	金	16:30	17:10	第2会場	O20-1	10258	肝細胞癌に対するマイクロ波焼灼術における焼灼範囲の検討
						O20-2	10246	肝細胞癌に対する新規マイクロ波凝固術における治療成績および焼灼体積に関連する因子について
						O20-3	10337	High risk location肝癌に対するマイクロ波凝固療法後の局所再発率と胆管損傷リスクの検討
						O20-4	50003	Time Trend of Treatments for Very Early Stage of Hepatocellular Carcinoma in Taiwan
						O20-5	50012	Heat-sink effect a past tense in the era of Microwave ablation?
一般演題21 「化学療法10」	5月13日	金	11:00	11:40	第3会場	O21-1	10138	アテゾリズマブ・ベバシズマブ療法を施行中に急速な心嚢水貯留を認めた一例
						O21-2	10291	肝細胞癌に対するアテゾリズマブ+ベバシズマブ療法開始後にirAEによる心筋炎を発症した1例
						O21-3	10051	アテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法の免疫関連有害事象として肺炎および腸炎を併発した肝細胞癌の一例
						O21-4	10418	免疫チェックポイント阻害薬による末梢神経障害の2例
						O21-5	10031	進行肝細胞癌に対するATZ+BV併用療法において治療前mALBIグレードは治療効果と治療中断に関連する
一般演題22 「肝内胆管癌・その他」	5月13日	金	16:30	17:10	第3会場	O22-1	10230	リンパ節転移を伴う肝内胆管癌に腹腔鏡下肝切除、リンパ節郭清術を施行した一例
						O22-2	10121	カリウム症候群を基礎疾患として発生し急速進行を呈した肝内胆管癌の1症例
						O22-3	10361	5回切除による長期生存中の職業性胆管癌の1例
						O22-4	10030	胆管腺腫における遺伝子異常の解析：小型胆管型肝内胆管癌の前癌病変の同定を目指して
						O22-5	10324	骨肉腫分化を伴う肝内腫瘍癌の一例
一般演題23 「血管内治療2」	5月13日	金	11:00	11:32	第4会場	O23-1	10295	肝動脈塞栓化学療法術後の再発肝細胞癌に対するチロシンキナーゼ阻害薬への治療移行時期の検討。
						O23-2	10339	当院で施行した高度脈管浸潤を伴う肝細胞癌に対するNew FP療法の治療成績
						O23-3	10265	高度脈管浸潤陽性肝細胞癌に対する単回肝動注療法の効果に基づいた統合的治療戦略
						O23-4	50006	Utility of hybrid retrograde revascularization in management of chronic mesenteric ischemia
一般演題24 「放射線治療2」	5月13日	金	16:30	17:02	第4会場	O24-1	10409	高度肥満、肝機能低下例での重粒子線治療が奏功した複数肝細胞癌の一例
						O24-2	10001	重粒子線治療が著効したpoor risk肝細胞癌の2例
						O24-3	10309	肝細胞癌の骨転移、肺転移、リンパ節転移に対する粒子線治療(陽子線、炭素イオン線)の意義
						O24-4	10013	新設陽子線治療施設・神戸陽子線センターにおける初期4年間の肝臓がん治療実績

発表セッション名称	発表日	曜日	開始時刻	終了時刻	会場	演題番号	登録番号	演題名
一般演題25 「肝癌とウイルス」	5月13日	金	11:00	11:40	第6会場	O25-1	10090	インターフェロンフリー治療によるHCV排除後の肝細胞癌発生に関する検討
						O25-2	10385	肝癌既往が37倍の発癌の差を生み出す: SVR発症5年間前向き研究
						O25-3	10006	肝細胞癌を伴うC型肝炎ウイルス感染患者に対する直接作用型抗ウイルス薬治療の功罪
						O25-4	10029	C型肝炎 SVR後における肝臓専門医の役割～肝癌の早期診断と治療に向けて～
						O25-5	50009	Improved Outcomes of Hepatitis B-related Hepatocellular Carcinoma treated with antiviral therapy
一般演題26 「肝癌の基礎と病理」	5月13日	金	16:30	17:10	第6会場	O26-1	10078	肝細胞癌におけるdynamic EOB-MRI早期相所見と組織学的分化度に関する検討
						O26-2	10096	混合型肝癌の臨床病理学的特徴と遺伝子解析
						O26-3	10024	切除不能肝細胞癌におけるがん遺伝子パネル検査の実臨床での有用性
						O26-4	10400	TCGAデータを用いた腫瘍微小環境関連遺伝子発現と遺伝子変異に関する検討
						O26-5	10232	METTL6発現低下は細胞接着因子の発現を低下させ、肝がん細胞の増悪、遊走、浸潤、細胞接着を減弱させる
一般演題27 「アブレーション4」	5月13日	金	11:00	11:32	第7会場	O27-1	10242	肝癌に対するRFAとMWAの比較検討
						O27-2	10408	腹腔鏡下肝切除時代の肝細胞癌治療におけるマイクロ波凝固壊死療法の意義
						O27-3	50005	Application of indocyanine green fluorescent staining in laparoscopic microwave ablation of hepatocellular carcinoma
						O27-4	50000	Anatomical ablation as an alternative to resection for subcapsular hepatocellular carcinoma ≤50 mm
一般演題28 「手術3」	5月13日	金	16:30	16:54	第7会場	O28-1	10019	肝切除を施行した肝細胞癌患者に対するアズビリンの再発予防効果と再発後予後に与える影響に関する検討
						O28-2	10144	切除不能肝細胞癌に対するレンパチニブ/アテゾリズマブ+ベバシズマブ投与後のConversion Surgeryの経験
						O28-3	50002	Experience sharing of a case of liver cancer transformation therapy
ポスター-1 「画像診断」	5月12日	木	16:00	16:32	ポスター会場	P1-1	10088	自然退縮を来した肝細胞癌の1例
						P1-2	10283	9年間の観察で突然増大した肝細胞癌の一例
						P1-3	10022	蝶形骨洞に転移した肝細胞癌の1例
						P1-4	10388	径5mm以下の発生時に多血化の認められた肝細胞癌の2例
ポスター-2 「進行肝癌」	5月12日	木	16:00	16:40	ポスター会場	P2-1	10398	進行肝細胞癌の食道静脈瘤EVL予防治療の意義
						P2-2	10109	intermediate stage HCCの治療法選択についての検討
						P2-3	10239	当院におけるintermediate stage 肝細胞癌の治療成績
						P2-4	10240	Hepatoma-derived growth factorの肝癌増殖への関与に関する検討
						P2-5	10050	血清Gas6濃度と肝細胞癌患者の病態の関連についての検討
ポスター-3 「化学療法1」	5月12日	木	16:00	16:40	ポスター会場	P3-1	10383	門脈本幹に腫瘍栓を伴う高度進行肝癌に対して右肝切除+ソラフェニブ補助療法を施行した1例
						P3-2	10356	静岡県立静岡病院でのレンパチニブの使用経験とその検討
						P3-3	10372	レンパチニブにより腫瘍縮小が得られ、RFAへのconversionが得られた1例
						P3-4	10272	巨大肝細胞癌に対するLenvatinib投与後のconversion surgeryの経験
						P3-5	10135	Lenvatinib投与による塞栓術後の腫瘍関連マクロファージ極性化の制御効果: ラット肝癌モデルでの検討
ポスター-4 「化学療法2」	5月13日	金	13:30	14:10	ポスター会場	P4-1	10375	アテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法開始後に、顔面神経麻痺と下垂体機能低下症を発症した肝細胞癌の一例
						P4-2	10277	アテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法開始後に急速な腫瘍増大を来した肝細胞癌の一例
						P4-3	10327	当院における切除不能肝細胞癌に対するAtezolizumab/Bevacizumab併用療法の初期治療成績について
						P4-4	10197	切除不能肝細胞癌に対するアテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法の有効性と安全性に関する検討
						P4-5	10069	Atezolizumab+ Bevacizumab 療法における患者免疫能と治療効果について

発表セッション名称	発表日	曜日	開始時刻	終了時刻	会場	演題番号	登録番号	演題名
ポスター5 「アブレーション」	5月13日	金	13:30	14:18	ポスター会場	P5-1	10390	肝細胞癌術後副腎転移に対しRFA施行後に5年以上生存中の1例
						P5-2	10152	肝細胞癌RFA後の気管支胆管瘻に対してEndobronchial Watanabe Spigot充填術が有用であった一例
						P5-3	10058	透析患者における初発肝細胞癌に対するラジオ波焼灼療法の有効性と安全性についての検討
						P5-4	10141	脈管近傍の肝細胞癌に対する経皮的マイクロ波凝固療法とバイポーラRFAにおける局所再発率の比較検討
						P5-5	10379	当科での80歳以上に対する初回ラジオ波焼灼療法
						P5-6	10416	進行肝細胞癌に対するアブレーションの適応拡大が患者予後を改善するか？
ポスター6 「血管内治療・手術」	5月13日	金	13:30	14:18	ポスター会場	P6-1	10274	TACE連続4回施行により5年間の無再発生存が得られた肝細胞癌の一例
						P6-2	10314	BCLC stage0/AのHCCに対するconventional TACEの有効性
						P6-3	10386	Vv3合併肝細胞癌に対して肝動注化学療法と放射線療法先行全身薬物療法を施行した症例の検討
						P6-4	10292	肝切除術後再発肝癌に対する肝動注/肝動脈塞栓術・キナーゼ阻害薬の逐次的集学的治療の有効性
						P6-5	10092	慶応義塾大学病院における肝細胞癌手術症例の背景因子と組織学的亜分類の年代による変遷
						P6-6	10378	蛍光顕微鏡を用いた肝良性腫瘍におけるICG蛍光領域の検討
ポスター7 「肝腫瘍」	5月13日	金	13:30	14:10	ポスター会場	P7-1	10000	腫瘍破裂で発症した巨大多発肝血管肉腫の1例
						P7-2	10326	胆管細胞癌の横隔膜浸潤との鑑別が困難であった肝炎性偽腫瘍の一例
						P7-3	10311	肝細胞癌との鑑別困難だった肝腫瘍の一例
						P7-4	10303	肝癌肉腫に対して、肝中央二区域切除を施行した一例
						P7-5	10065	C型肝炎治療歴と飲酒歴のある肝硬変を背景に混合型肝癌と胆管細胞癌が同時に肝両葉別区域で発生した1例